

乳腺甲状腺外科

主な対象疾患

乳がん

甲状腺がん

乳腺良性疾患

甲状腺良性腫瘍

手術を要するバセドウ病

副甲状腺機能亢進症など

診療科の特徴

茨城県北部で唯一の乳癌学会認定施設、内分泌外科学会認定施設として、専門医を中心として上記疾患の診断、治療を行っています。

乳腺疾患に関しては、受診当日に可能な限り画像検査、および必要に応じて針生検等まで行っています。

乳房腫瘍、異常乳頭分泌などの自覚症状のある方、乳がん検診にて要精密検査となった方、CTなどの画像検査で乳房内病変が疑われる方などが対象となりますので、ご紹介をお待ちしております。

なお、自覚症状のない乳がん検診目的の方は、住民検診や人間ドックなどの受診を勧めさせていただきますようお願いいたします。

甲状腺、副甲状腺疾患に関しても手術が必要な疾患に積極的に対応しております。

自覚的な甲状腺腫瘍、CTなどの画像検査で甲状腺病変が疑われる方のご紹介をお待ちしております。

なお、甲状腺機能低下症、亢進症に関しましては、代謝内分泌内科へのご紹介をお願いいたします。

メッセージ

乳がん治療は近年、手術だけでなく放射線治療、薬物療法（ホルモン剤、抗癌剤、分子標的薬）などを病期やサブタイプ（癌の性質）に加え、年齢や併存疾患などを加味した複雑かつ、息の長いものとなっています。

地域の先生方と協力して乳癌患者のQOL維持をめざしてまいりますと幸いです。

主任医長
伊藤 吾子

診療実績

外来：2021年の外来患者数は11,687名（一日平均46名）、外来初診患者数は546名（月平均45.5名）でした。

乳がんに対する外来化学療法(抗がん剤治療)は年間1,388件でした。

入院：2021年の入院手術総数は300件でした。

■過去6年間の主な手術実績

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
乳がん	174	190	197	213	231	216
うち乳房温存	113	113	126	125	133	112
うち乳房切除	61	77	71	88	98	101
うち同時再建	12	15	13	8	8	13
乳房良性腫瘍	23	16	14	18	13	22
甲状腺がん	15	16	21	19	29	26
バセドウ病	2	4	5	4	6	2
副甲状腺機能亢進症	10	16	5	6	4	12

医師紹介

主任医長 伊藤 吾子 (いとう あこ)

1997年 筑波大学医学専門学群卒
日本外科学会指導医、日本乳癌学会指導医
日本超音波医学会指導医、日本内分泌外科学会専門医 他

主任医長(外科兼務) 三島 英行 (みしま ひでゆき)

1998年 弘前大学医学部卒
日本外科学会専門医、日本乳癌学会認定医

医長 周山 理紗 (すやま りさ)

2010年 筑波大学医学専門学群卒
日本外科学会専門医、日本乳癌学会専門医
日本超音波医学会専門医

非常勤医師 八代 亨 (やしろ とおる)

1977年 横浜市立大学医学部卒
日本外科学会指導医、日本内分泌外科学会専門医

◆お問い合わせ◆

(株)日立製作所日立総合病院

地域医療連携室

〒317-0077 茨城県日立市城南町二丁目1番1号

TEL: 0294-23-8343

FAX: 0294-23-8412